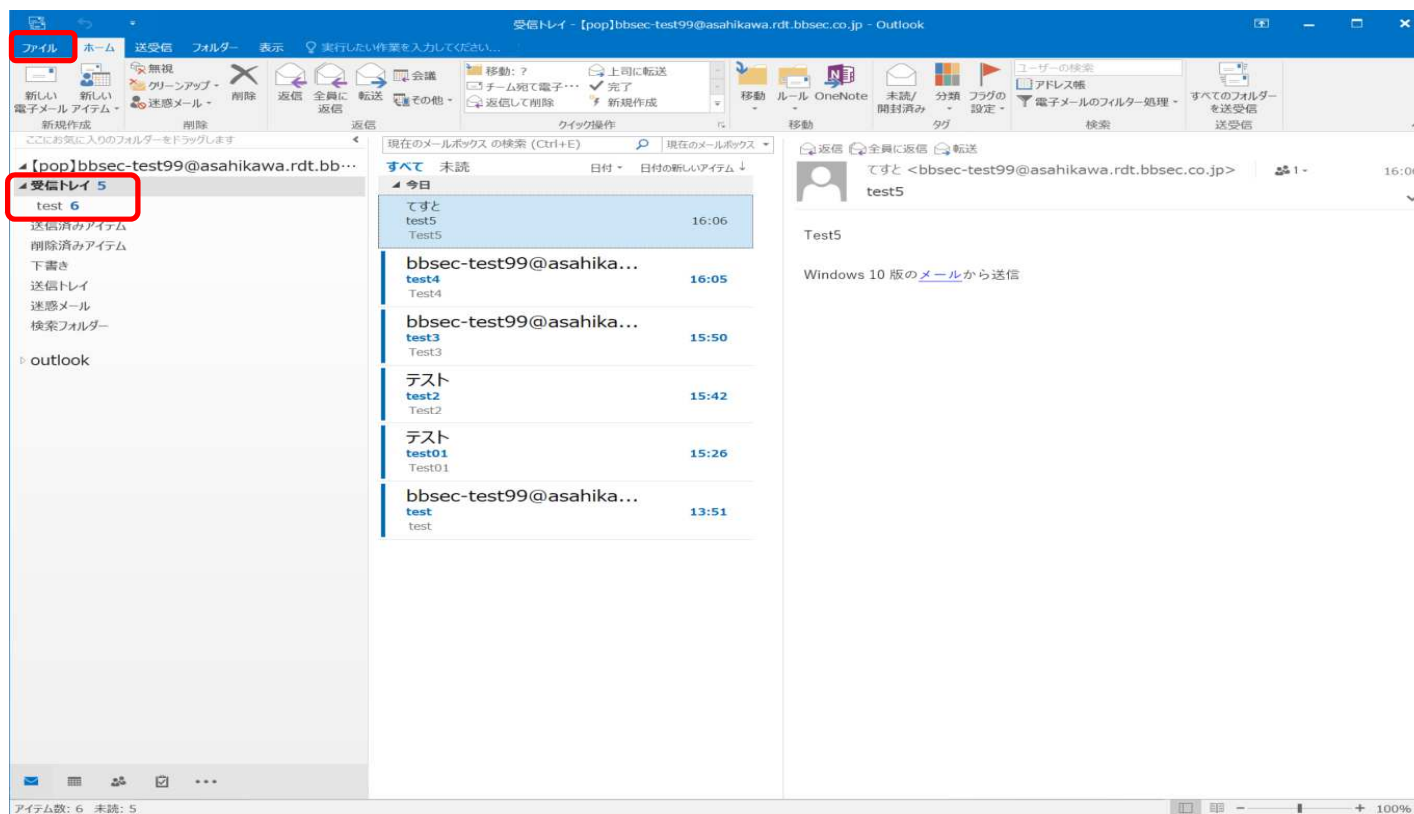


Outlook2016

1

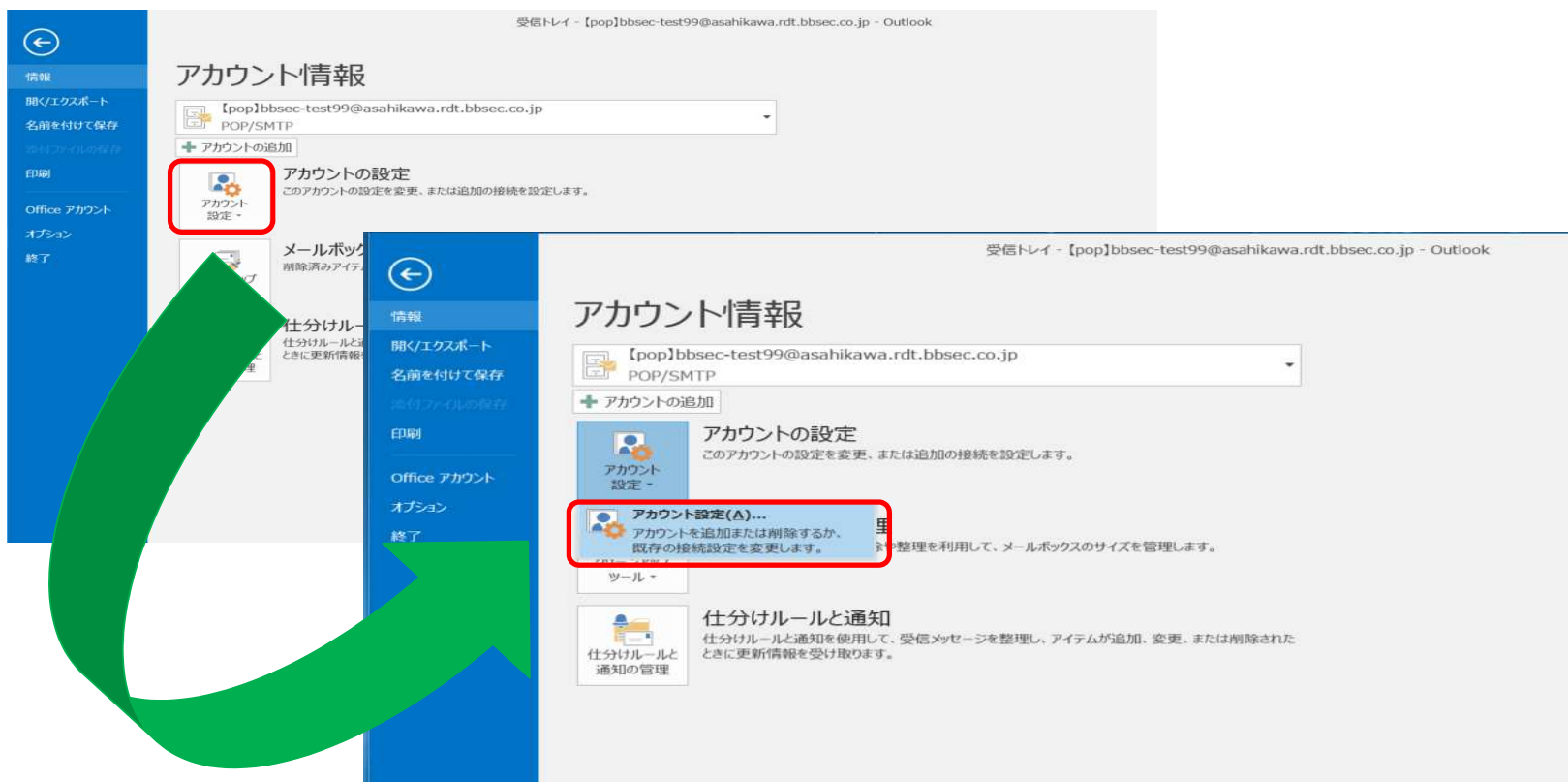
受信トレイ、の下に test というフォルダがあるPOPアカウントでIMAPに切り替えてみます。
左上のファイルタブをクリックします。



Outlook2016

2

[アカウントの設定]→[アカウント設定(A)...]、と順にクリックします。



Outlook2016

3

[新規(N)...]ボタンをクリックします。



Outlook2016

4

[自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)(M)]
を選んで、次へ、をクリックします。

アカウントの追加

自動アカウント セットアップ
アカウントを手動で設定するか、または他の種類のサーバーに接続します。

電子メール アカウント(A)

名前(N):
例: Eiji Yasuda

電子メール アドレス(E):
例: eiji@contoso.com

パスワード(P):
パスワードの確認入力(C):
インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。

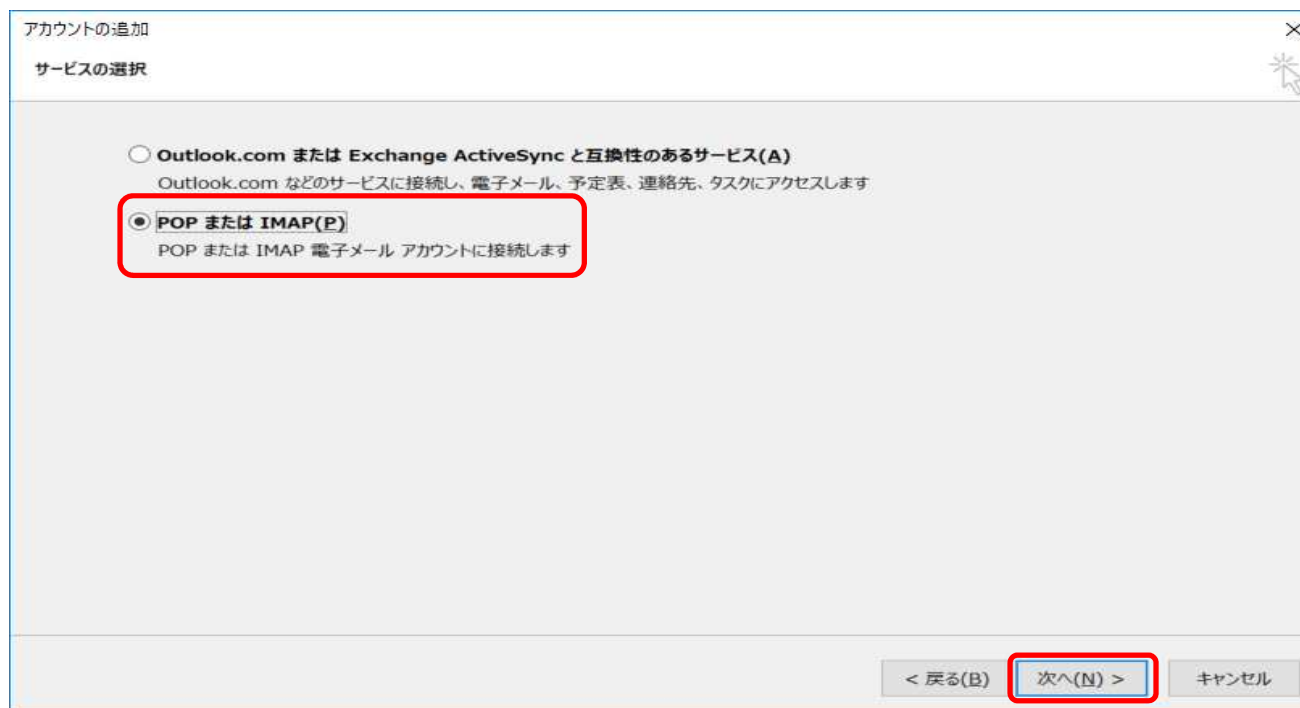
自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

Outlook2016

5

[POPまたはIMAP(P)]、を選んで、次へ、をクリックします。



Outlook2016

6

各情報を入力します。

【ユーザー情報】

- ・名前（任意の文字）
- ・電子メールアドレス
(ご利用のメールアドレス)

【サーバー情報】

- ・アカウントの種類: POP/IMAP
今回はIMAPを選択します。
- ・受信/送信メールサーバー
mail.potato.ne.jp

【メールサーバーへのログオン情報】

- ・アカウント名
(ご利用のメールアドレス)
- ・パスワード
(パスワード)

アカウントの変更

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(X): [imap]bbsec-test99@asahikav
電子メール アドレス(E): bbsec-test99@asahikawa.rdt.t

サーバー情報
アカウントの種類(A): IMAP
受信メール サーバー(I): mail.potato.ne.jp
送信メール サーバー (SMTP)(O): mail.potato.ne.jp

メール サーバーへのログオン情報
アカウント名(U): bbsec-test99@asahikawa.rdt.t
パスワード(P): *****
 パスワードを保存する(B)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
アカウント設定のテスト(I)
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

オフラインにしておくメール: すべて

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

Outlook2016

7

下記2箇所にチェックを入れます。

- ・[パスワードを保存する(R)]
- ・[メールサーバーがセキュリティで…]

その後、[詳細設定(M)…]ボタンをクリックします。

アカウントの変更

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(Y): [imap]bbsec-test99@asahikav
電子メール アドレス(E): bbsec-test99@asahikawa.rdt.t

サーバー情報
アカウントの種類(A): IMAP
受信メール サーバー(I): [redacted]
送信メール サーバー (SMTP)(O): [redacted]

メールサーバーへのログイン情報
アカウント名(U): bbsec-test99@asahikawa.rdt.t
パスワード(P): [redacted]

パスワードを保存する(R)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
アカウント設定のテスト(I)
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

オフラインにしておくメール: すべて

詳細設定(M)…

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

Outlook2016

8

「送信サーバ」タブで、以下を設定します。

- ①[送信サーバは認証が必要(Q)]、にチェック
- ②[次のアカウントとパスワードでログオンする(L)]、

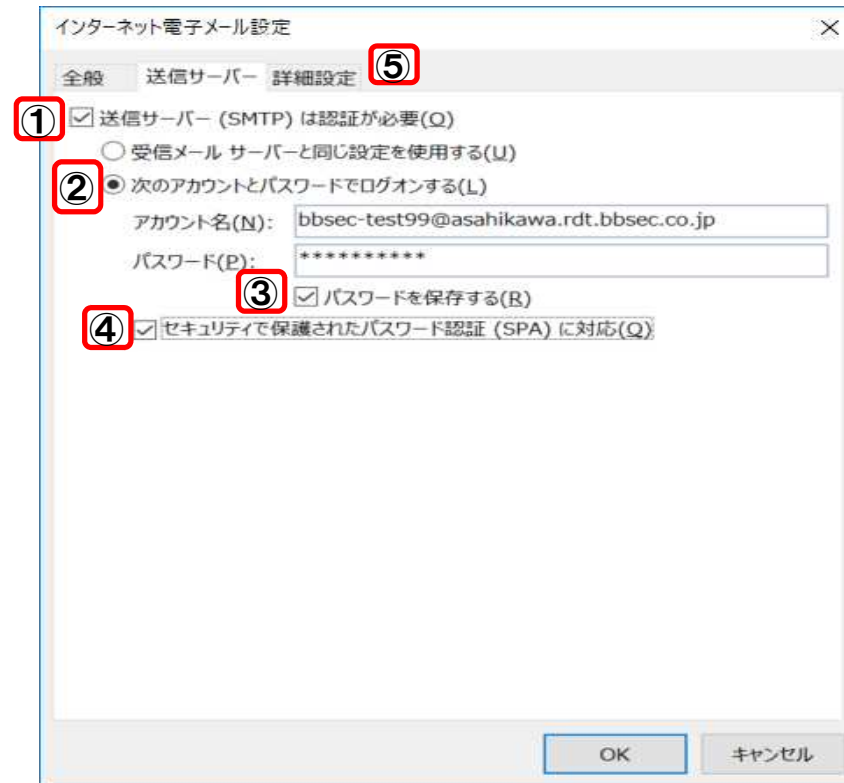
を選択して以下を入力。

アカウント名:メールアドレスを入力

パスワード :パスワード

- ③[パスワードを保存する(R)]、にチェック
- ④[セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)]、にチェック

⑤上記完了したら、
「詳細設定」タブを選択して次に進みます。



Outlook2016

9

以下を設定します。

①受信サーバ欄の
[使用する暗号化接続の種類(E)]で「SSL」を選択
して、ポート番号「993」になる事。

②送信サーバ欄の
[使用する暗号化接続の種類(E):]で「TLS」を選択
します。

③OKボタンをクリックします。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (IMAP)(I): 993 標準設定(D) ①

使用する暗号化接続の種類(E): SSL

送信サーバー (SMTP)(Q): 25

使用する暗号化接続の種類(C): TLS ②

サーバーのタイムアウト(I)

短い 長い 1分

フォルダー

ルートフォルダーのパス(E):

送信済みアイテム

送信済みアイテムのコピーを保存しない(D)

削除済みアイテム

アイテムを削除対象としてマークするが、自動的に移動しない(K)
削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたときに完全に削除されます。

オンライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する(P)

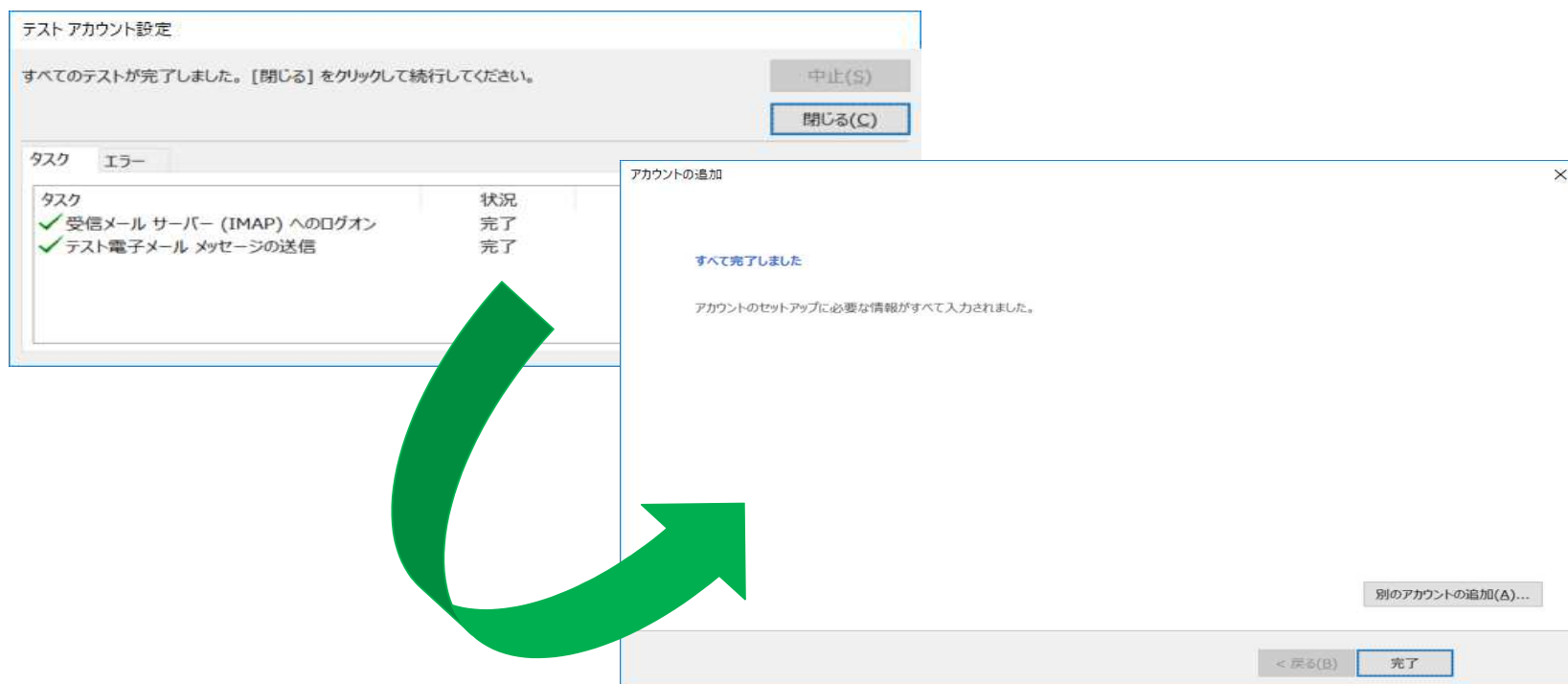
③ OK キャンセル

Outlook2016

10

テストが正常に完了する事を確認します。

エラーが表示された場合は、エラー内容をご確認の上、サーバ情報等を再度設定し直して下さい。



Outlook2016

11

POPと同じメールがIMAPでも見ることが出来るようになりました。

※仕様による注意点※

・POP/IMAP、各側で設定したフォルダはもう一方のプロトコルでは認識出来ません。

・POPでメールを引き取り、サーバに残さなかった場合は、IMAPでそのメールは見えません。

・POP/IMAP、どちらも認識出来るのは「受信トレイ」だけです。

以上となります。

